

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて「インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり>（予想分配金提示型）／<為替ヘッジなし>（予想分配金提示型）」は、2026年6月23日に第6期の決算を行いました。ここに作成期中（第1期から第6期）の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

＊当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／内外／株式	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、投資信託財産の長期的な成長を図ることを目標として積極的な運用を行います。	
主要運用対象	インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり>（予想分配金提示型）／<為替ヘッジなし>（予想分配金提示型）	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり>（予想分配金提示型）／<為替ヘッジなし>（予想分配金提示型）	・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	・株式への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分 配 方 針	毎月の決算時（毎月23日。該当日が休業日の場合は翌営業日）に委託会社が、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。分配対象額の範囲内で、決算日の前営業日の基準価額（1万口当たり。支払済の分配金累計額は加算しません。）に応じた金額の分配を目指します。ただし、決算日の前営業日から決算日までの間に基準価額が急激に変動した場合等、基準価額水準や市況動向等によっては委託会社の判断により、分配を行わない場合があります。	

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
お問い合わせダイヤル

電話番号：(03) 6447-3100

受付時間：毎営業日の午前9時～午後5時



インベスコ 世界厳選株式オープン

<為替ヘッジあり>（予想分配金提示型）／<為替ヘッジなし>（予想分配金提示型）

愛称：世界のベスト

追加型投信／内外／株式



運用報告書（全体版）

- 第1期（決算日 2026年1月23日）
- 第2期（決算日 2026年2月24日）
- 第3期（決算日 2026年3月23日）
- 第4期（決算日 2026年4月23日）
- 第5期（決算日 2026年5月25日）
- 第6期（決算日 2026年6月23日）

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり>（予想分配金提示型）

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)		株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落	中 率	期 騰 落 中 率			
(設定日)	円			円	%		%		百万円
2025年12月23日	10,000			—	—	286.34	—	—	1
1期(2026年1月23日)	10,124			0	1.2	291.02	1.6	2.0	1
2期(2026年2月24日)	10,321			0	1.9	290.69	△0.1	2.0	1
3期(2026年3月23日)	9,323			0	△ 9.7	274.15	△5.7	2.1	0.946506
4期(2026年4月23日)	10,340			0	10.9	298.25	8.8	1.7	1
5期(2026年5月25日)	10,519			0	1.7	309.40	3.7	1.7	1
6期(2026年6月23日)	10,606			0	0.8	311.83	0.8	1.7	1

- (注) 基準価額は1万口当たりです。
- (注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
- (注) ベンチマークとしてMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)を使用しています。基準日前営業日のMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)を用いています。なお、日次ベース開示開始日を100として当社で独自に指数化しています。
MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を含む世界の先進国で構成されています。また、MSCIワールド・インデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。ベンチマークは、今後、他の指数へ変更されることがあります。以下同じです。
- (注) 設定日のMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)は、設定日の前営業日(2025年12月22日)の指数値です。
- (注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース) (ベンチマーク)		株 組 入 比 率	投 資 信 託 券 組 入 比 率
			騰 落 率		騰 落 率		
第 1 期	(設定日)	円	%		%	%	%
	2025年12月23日	10,000	—	286.34	—	—	—
	12月末	9,989	△ 0.1	288.60	0.8	92.2	2.0
	(期 末)						
第 2 期	2026年 1 月23日	10,124	1.2	291.02	1.6	95.7	2.0
	(期 首)						
	2026年 1 月23日	10,124	—	291.02	—	95.7	2.0
	1 月末	10,127	0.0	291.98	0.3	94.2	2.0
第 3 期	(期 末)						
	2026年 2 月24日	10,321	1.9	290.69	△0.1	93.4	2.0
	(期 首)						
	2026年 2 月24日	10,321	—	290.69	—	93.4	2.0
第 4 期	2 月末	10,287	△ 0.3	293.91	1.1	93.7	1.9
	(期 末)						
	2026年 3 月23日	9,323	△ 9.7	274.15	△5.7	97.3	2.1
	(期 首)						
第 5 期	2026年 3 月23日	9,323	—	274.15	—	97.3	2.1
	3 月末	9,290	△ 0.4	269.60	△1.7	94.8	1.9
	(期 末)						
	2026年 4 月23日	10,340	10.9	298.25	8.8	94.3	1.7
第 6 期	(期 首)						
	2026年 4 月23日	10,340	—	298.25	—	94.3	1.7
	4 月末	10,275	△ 0.6	297.05	△0.4	99.9	1.9
	(期 末)						
第 7 期	2026年 5 月25日	10,519	1.7	309.40	3.7	90.9	1.7
	(期 首)						
	2026年 5 月25日	10,519	—	309.40	—	90.9	1.7
	5 月末	10,631	1.1	312.10	0.9	93.4	1.8
第 8 期	(期 末)						
	2026年 6 月23日	10,606	0.8	311.83	0.8	94.7	1.7

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 騰落率は設定日比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (予想分配金提示型)

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 分 配 金		期 騰 落 中 率		MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) (ベンチマーク)		株 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	期 騰	落 中 率	税 分	込 配			
(設定日)	円				%			%		百万円
2025年12月23日	10,000		—		—	717,731	—	—	—	1
1期(2026年1月23日)	10,269		0		2.7	736,837	2.7	94.3	2.0	1
2期(2026年2月24日)	10,071		0	△	1.9	722,726	△1.9	106.5	2.3	27
3期(2026年3月23日)	9,360		0	△	7.1	700,284	△3.1	96.3	2.1	23
4期(2026年4月23日)	10,410		0		11.2	764,535	9.2	96.7	1.8	36
5期(2026年5月25日)	10,589		0		1.7	792,036	3.6	94.4	1.8	60
6期(2026年6月23日)	10,798		0		2.0	809,789	2.2	94.7	1.7	44

(注) 基準価額は1万口当たりです。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) ベンチマークとしてMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)を使用しています。基準日前営業日のMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、米ドルベース)を基準日の対顧客電信売買相場仲値を用いて当社で独自に円換算しています。MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を含む世界の先進国で構成されています。また、MSCIワールド・インデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。ベンチマークは、今後、他の指数へ変更されることがあります。以下同じです。

(注) 設定日のMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)は、設定日の前営業日(2025年12月22日)の指数値です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)		株 組 入 比 率	投 資 信 託 券 組 入 比 率
			騰 落 率		騰 落 率		
第 1 期	(設定日) 2025年12月23日	円 10,000	% —	717,731	% —	% —	% —
	12月末	9,985	△ 0.2	720,697	0.4	92.2	2.0
	(期 末) 2026年 1 月23日	10,269	2.7	736,837	2.7	94.3	2.0
第 2 期	(期 首) 2026年 1 月23日	10,269	—	736,837	—	94.3	2.0
	1 月末	10,048	△ 2.2	721,184	△2.1	95.0	2.0
	(期 末) 2026年 2 月24日	10,071	△ 1.9	722,726	△1.9	106.5	2.3
第 3 期	(期 首) 2026年 2 月24日	10,071	—	722,726	—	106.5	2.3
	2 月末	10,114	0.4	735,046	1.7	139.6	2.9
	(期 末) 2026年 3 月23日	9,360	△ 7.1	700,284	△3.1	96.3	2.1
第 4 期	(期 首) 2026年 3 月23日	9,360	—	700,284	—	96.3	2.1
	3 月末	9,320	△ 0.4	689,137	△1.6	96.9	2.0
	(期 末) 2026年 4 月23日	10,410	11.2	764,535	9.2	96.7	1.8
第 5 期	(期 首) 2026年 4 月23日	10,410	—	764,535	—	96.7	1.8
	4 月末	10,424	0.1	765,867	0.2	97.1	1.8
	(期 末) 2026年 5 月25日	10,589	1.7	792,036	3.6	94.4	1.8
第 6 期	(期 首) 2026年 5 月25日	10,589	—	792,036	—	94.4	1.8
	5 月末	10,766	1.7	801,968	1.3	94.6	1.8
	(期 末) 2026年 6 月23日	10,798	2.0	809,789	2.2	94.7	1.7

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 騰落率は設定日比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

投資環境

TOPIX (東証株価指数) (日本)	+16.6%	S & P 500 指数 (米国)	+6.6%
FTSE 100 指数 (英国)	+5.5%	DAX 指数 (ドイツ)	+2.3%
CAC 40 指数 (フランス)	+2.9%		
米ドル／円	161円63銭 (設定日 156円75銭)	ユーロ／円	184円71銭 (同 184円46銭)

※株価指数の騰落率は当作成期末時点 (対設定日比)、米ドル／円およびユーロ／円は当作成期末の数値です。

<株式市場>

当作成期の世界の株式市場は上昇しました。作成期初は、米連邦準備理事会 (F R B) が追加利下げを見送ったものの、A I 関連のハイテク銘柄の上昇が好感され、世界の株式市場は高値圏で推移する展開となりました。その後、米国とイスラエルがイランに対し軍事攻撃を行ったこと、原油価格が急騰したことなどが嫌気され、各国の株式市場は反落し、下値を探る展開となりました。作成期の後半には、イラン紛争が膠着状態となったこと、A I 関連企業の業績が堅調に推移していることなどを背景に、主要国の株式市場は反転上昇しました。作成期末には、米国とイランの間で紛争終結の覚書が交わされたこと、原油価格が大幅に下落したことなどが好感され、世界の株式市場は上値を追う展開となりました。

<為替市場>

当作成期の米ドル／円レートは、上昇しました。作成期初、ベッセント米財務長官が日本の長期金利上昇に対する懸念を表明したこと、日米当局によるレートチェックが伝えられたことなどを背景に、円高が進行しました。その後、イラン紛争が勃発したこと、原油価格が急騰したことなどを受け、米ドルが買い進まれる展開となりました。作成期末には、日銀が追加利上げを行ったものの、F R B が政策金利を据え置いたことなどを背景に、作成期を通してみると米ドル高／円安となって作成期末を迎えました。

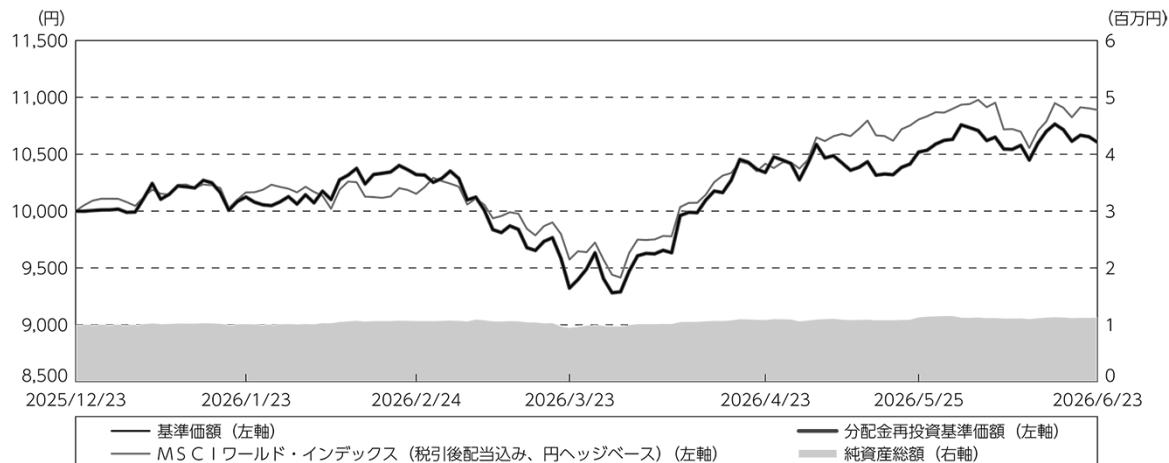
当作成期のユーロ／円レートは、小幅に上昇しました。作成期初、欧州中央銀行 (E C B) も日銀も政策金利を据え置いたこと、日欧金利差もほぼ変わらなかったことなどを背景に、ユーロが強含む展開となりました。作成期末にかけては、E C B が政策金利を引き上げたものの、日銀も追加利上げを行ったこと、日欧金利差が縮小するとの見方が広がりました。作成期を通してみると小幅なユーロ高／円安となって作成期末を迎えました。

○運用経過

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (予想分配金提示型)

作成期間中の基準価額等の推移

(2025年12月23日～2026年6月23日)



設定日: 10,000円

第6期末: 10,606円 (既払分配金(税込み): 0円)

騰落率: 6.1% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびMSCI ワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース) は、設定時の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) MSCI ワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース) は、ベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- ・日本を含む世界各国 (エマージング国を除く) の株式を実質的な主要投資対象としているため、ポートフォリオにおける投資対象市場が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
- ・独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチにより銘柄選択を行った結果、DELL TECHNOLOGIES (米国/テクノロジー・ハードウェアおよび機器)、TEXAS INSTRUMENTS INCORPORATED (米国/半導体・半導体製造装置)、XP0 (米国/運輸) などの株価の上昇が、基準価額の上昇要因となりました。

〔下落要因〕

- ・日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式を実質的な主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいてデンマークや英国などの投資対象企業の株価が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。3I GROUP PLC（英国／金融サービス）、MICROSOFT CORPORATION（米国／ソフトウェア・サービス）、PROSUS N.V.（オランダ／一般消費財・サービス流通・小売り）などの株価が保有期間に下落したことが、基準価額の下落要因となりました。
- ・実質外貨建資産について対円での為替ヘッジを行ったため、各通貨と円の金利差によるヘッジコストが基準価額の下落要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

主として、インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド（以下、マザーファンドといいます。）に投資を行い、マザーファンドを通じて、日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュー・アプローチによりグローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行いました。また、実質外貨建資産の投資に当たっては、為替ヘッジをすることで為替変動リスクの低減を図りました。

マザーファンドでは、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築しました。株式組入比率は、作成期を通じて高位を維持しました。セクター別では、主に「資本財・サービス」、「金融」等をオーバーウェイトとしました。一方、「情報技術」、「コミュニケーション・サービス」などをアンダーウェイトとし、「公益事業」は非保有としました。

当作成期間中、強固な財務基盤や高い競争優位性を持つ企業の株式を中心に、新規に組み入れを行いました。米国で医療用製品を製造するMEDLINE（米国／ヘルスケア機器・サービス）、グローバルに様々な産業の包装素材を提供するAMCOR（米国／素材）などを新規で購入しました。一方、より魅力的な投資機会への投資を行うためASML HOLDING（オランダ／半導体・半導体製造装置）、HERC HOLDINGS（米国／資本財）などを全売却しました。

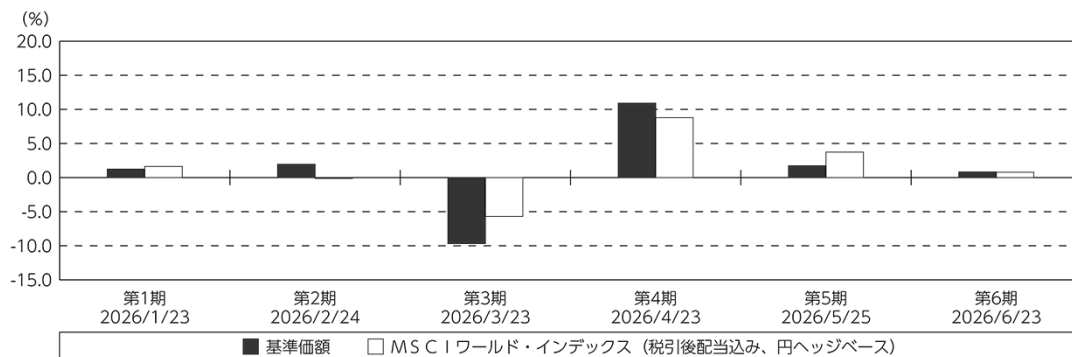
当ファンドのベンチマークとの差異

当作成期の分配金再投資基準価額騰落率は+6.1%となり、ベンチマークであるMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)の騰落率+8.9%を下回る結果となりました。

当作成期において、セクター別ではセクター別配分効果も銘柄選択効果もマイナスに影響しました。セクター別配分効果については、「コミュニケーション・サービス」の組入比率をベンチマークより低めとしたことや、「資本財・サービス」の組入比率をベンチマークより高めとしたことなどがプラス要因となりました。一方、「情報技術」の組入比率をベンチマークより低めとしたことや、「金融」の組入比率をベンチマークより高めとしたことなどがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「情報技術」や「エネルギー」などの個別銘柄選択がプラス要因となった一方、「金融」や「資本財・サービス」などの個別銘柄選択がマイナス要因となりました。

国別では、国別配分効果がプラスに寄与した一方、銘柄選択効果はマイナスに影響しました。国別配分効果については、「オランダ」の組入比率をベンチマークより高めとしたことや「ドイツ」の組入比率をベンチマークより低めとしたことがプラス要因となった一方、「英国」や「香港」などの組入比率をベンチマークより高めとしたことがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「米国」や「カナダ」などの個別銘柄選択がプラス要因となった一方、「オランダ」や「英国」などの個別銘柄選択がマイナス要因となりました。

基準価額とベンチマークの対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)は、ベンチマークです。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況環境などを勘案し、第1期から第6期までは見送りとさせていただきます。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
	2025年12月23日～ 2026年1月23日	2026年1月24日～ 2026年2月24日	2026年2月25日～ 2026年3月23日	2026年3月24日～ 2026年4月23日	2026年4月24日～ 2026年5月25日	2026年5月26日～ 2026年6月23日
当期分配金	—	—	—	—	—	—
（対基準価額比率）	—%	—%	—%	—%	—%	—%
当期の収益	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	123	320	321	378	552	636

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

主としてマザーファンドへの投資を通じて日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュー・アプローチにより、グローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行います。実質外貨建資産への投資に当たっては、原則として為替ヘッジをすることで為替変動リスクの低減を図ります。

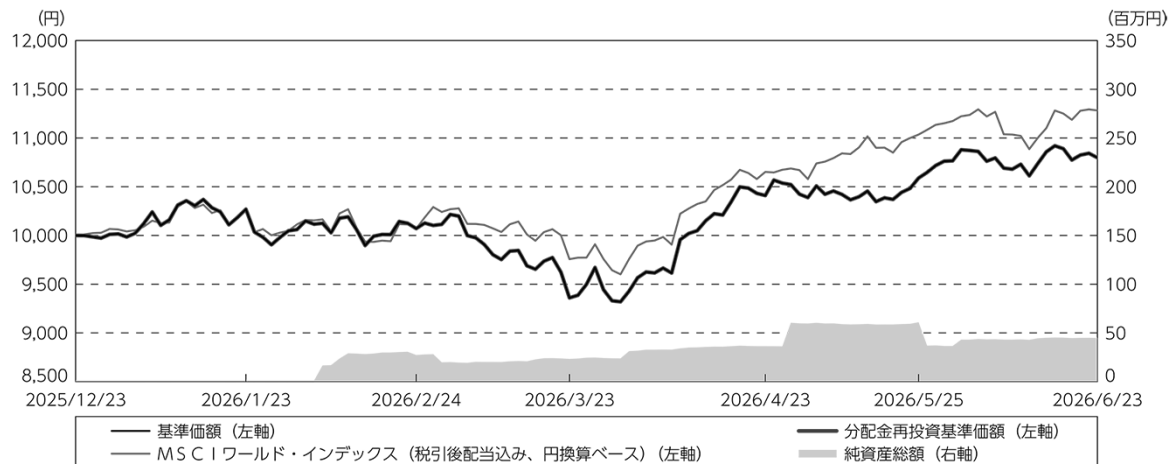
マザーファンドでは、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。エマージング諸国を除く、世界に点在する企業の中から、国籍にかかわらず、ビジネス・モデルと経営陣の資質が優れていると判断した企業を発掘します。特に着目している企業の特色は、フリー・キャッシュフロー創出力と株主還元を踏まえた配当成長力です。また、銘柄数を厳選し、長期的視点から投資を行う方針です。今後も、株価バリュエーション判断を重視し、相対的に割安度が高いと判断した銘柄への組み替えを行っていきます。

○運用経過

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (予想分配金提示型)

作成期間中の基準価額等の推移

(2025年12月23日～2026年6月23日)



設定日: 10,000円

第6期末: 10,798円 (既払分配金(税込み): 0円)

騰落率: 8.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびMSC I ワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) は、設定時の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) MSC I ワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) は、ベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- ・日本を含む世界各国 (エマージング国を除く) の株式を実質的な主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいて投資対象市場が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
- ・独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチにより銘柄選択を行った結果、DELL TECHNOLOGIES (米国/テクノロジー・ハードウェアおよび機器)、TEXAS INSTRUMENTS INCORPORATED (米国/半導体・半導体製造装置)、XP0 (米国/運輸) などの株価の上昇が、基準価額の上昇要因となりました。
- ・実質外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わなかったため、米ドルが対円で上昇したこと

が、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式を実質的な主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいてデンマークや英国などの投資対象企業の株価が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。3I GROUP PLC（英国／金融サービス）、MICROSOFT CORPORATION（米国／ソフトウェア・サービス）、PROSUS N.V.（オランダ／一般消費財・サービス流通・小売り）などの株価が保有期間に下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

主として、インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド（以下、マザーファンドといいます。）に投資を行い、マザーファンドを通じて、日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュー・アプローチによりグローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行いました。また、実質外貨建資産の投資に当たっては、為替ヘッジを行いませんでした。

マザーファンドでは、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築しました。株式組入比率は、作成期を通じて高位を維持しました。セクター別では、主に「資本財・サービス」、「金融」等をオーバーウェイトとしました。一方、「情報技術」、「コミュニケーション・サービス」などをアンダーウェイトとし、「公益事業」は非保有としました。

当作成期間中、強固な財務基盤や高い競争優位性を持つ企業の株式を中心に、新規に組み入れを行いました。米国で医療用製品を製造するMEDLINE（米国／ヘルスケア機器・サービス）、グローバルに様々な産業の包装素材を提供するAMCOR（米国／素材）などを新規で購入しました。一方、より魅力的な投資機会への投資を行うためASML HOLDING（オランダ／半導体・半導体製造装置）、HERC HOLDINGS（米国／資本財）などを全売却しました。

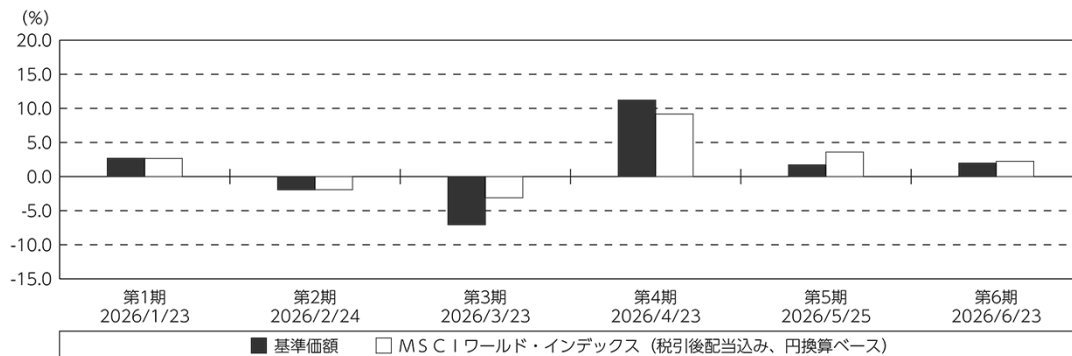
当ファンドのベンチマークとの差異

当作成期の分配金再投資基準価額騰落率は+8.0%となり、ベンチマークであるMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)の騰落率+12.8%を下回る結果となりました。

当作成期において、セクター別ではセクター別配分効果も銘柄選択効果もマイナスに影響しました。セクター別配分効果については、「コミュニケーション・サービス」の組入比率をベンチマークより低めとしたことや、「資本財・サービス」の組入比率をベンチマークより高めとしたことなどがプラス要因となりました。一方、「情報技術」の組入比率をベンチマークより低めとしたことや、「金融」の組入比率をベンチマークより高めとしたことなどがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「情報技術」や「エネルギー」などの個別銘柄選択がプラス要因となった一方、「金融」や「資本財・サービス」などの個別銘柄選択がマイナス要因となりました。

国別では、国別配分効果がプラスに寄与した一方、銘柄選択効果はマイナスに影響しました。国別配分効果については、「オランダ」の組入比率をベンチマークより高めとしたことや「ドイツ」の組入比率をベンチマークより低めとしたことがプラス要因となった一方、「英国」や「香港」などの組入比率をベンチマークより高めとしたことがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「米国」や「カナダ」などの個別銘柄選択がプラス要因となった一方、「オランダ」や「英国」などの個別銘柄選択がマイナス要因となりました。

基準価額とベンチマークの対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)は、ベンチマークです。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況環境などを勘案し、第1期から第6期までは見送りとさせていただきます。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
	2025年12月23日～ 2026年1月23日	2026年1月24日～ 2026年2月24日	2026年2月25日～ 2026年3月23日	2026年3月24日～ 2026年4月23日	2026年4月24日～ 2026年5月25日	2026年5月26日～ 2026年6月23日
当期分配金	—	—	—	—	—	—
（対基準価額比率）	—%	—%	—%	—%	—%	—%
当期の収益	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	268	280	285	861	991	1,176

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

主としてマザーファンドへの投資を通じて日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュー・アプローチにより、グローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行います。実質外貨建資産への投資に当たっては、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

マザーファンドでは、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。エマージング諸国を除く、世界に点在する企業の中から、国籍にかかわらず、ビジネス・モデルと経営陣の資質が優れていると判断した企業を発掘します。特に着目している企業の特色は、フリー・キャッシュフロー創出力と株主還元を踏まえた配当成長力です。また、銘柄数を厳選し、長期的視点から投資を行う方針です。今後も、株価バリュエーション判断を重視し、相対的に割安度が高いと判断した銘柄への組み替えを行っていきます。

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (予想分配金提示型)

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年12月23日～2026年6月23日)

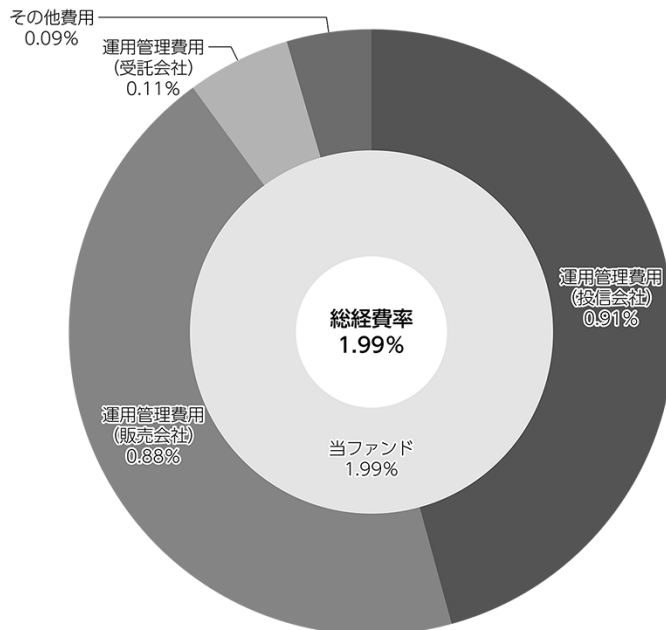
項 目	第 1 期～第 6 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	96	0.954	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(46)	(0.458)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(45)	(0.441)	購入後の情報提供、運用報告書等各种資料の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.055)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	9	0.085	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(9)	(0.085)	
(c) そ の 他 費 用	5	0.045	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(4)	(0.040)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(0)	(0.003)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、外国有価証券に係る税金・手数料等
合 計	110	1.084	
作成期間の平均基準価額は、10,099円です。			

- (注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.99%です。



（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年12月23日～2026年 6 月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第1期～第6期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド		千口 129	千円 1,212	千口 19	千円 187

(注) 単位未満は切捨てています。

○株式売買比率

(2025年12月23日～2026年 6 月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第1期～第6期	
	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	3,187,563,407千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	3,735,131,601千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.85	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 外国株式の(a)は各月末（決算日の属する月については決算日）、(b)は各月末のわが国の対顧客電信売買相場仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2025年12月23日～2026年 6 月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年 6 月23日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第 6 期末	
		口 数	評 価 額
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド		千口	千円
	109		1, 137

(注) 単位未満は切捨てています。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2026年 6 月23日現在)

項 目	第 6 期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	1,137	99.8
コール・ローン等、その他	2	0.2
投資信託財産総額	1,139	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) インベスコ 世界先進国株式 マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産 (4,464,892,479千円) の投資信託財産総額 (4,532,324,462千円) に対する比率は98.5%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。なお、2026年 6 月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=161.63円、1カナダドル=114.17円、1ユーロ=184.71円、1英ポンド=214.11円、1スイスフラン=199.89円、1ノルウェークローネ=16.66円、1デンマーククローネ=24.71円、1香港ドル=20.62円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第 1 期末	第 2 期末	第 3 期末	第 4 期末	第 5 期末	第 6 期末
	2026年 1 月23日現在	2026年 2 月24日現在	2026年 3 月23日現在	2026年 4 月23日現在	2026年 5 月25日現在	2026年 6 月23日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,008,294	2,120,228	1,973,265	2,171,443	2,225,293	2,262,674
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド(評価額)	1,028,609	1,068,546	968,299	1,096,071	1,122,973	1,137,542
未収入金	979,685	1,051,682	1,004,966	1,075,372	1,102,320	1,125,132
(B) 負債	995,930	1,054,184	1,026,759	1,086,922	1,095,539	1,135,951
未払金	994,178	1,052,387	986,834	1,085,203	1,093,652	1,134,189
未払解約金	—	—	38,393	—	—	—
未払信託報酬	1,676	1,720	1,467	1,647	1,804	1,692
その他未払費用	76	77	65	72	83	70
(C) 純資産総額(A－B)	1,012,364	1,066,044	946,506	1,084,521	1,129,754	1,126,723
元本	1,000,000	1,032,922	1,015,256	1,048,893	1,073,966	1,062,391
次期繰越損益金	12,364	33,122	△ 68,750	35,628	55,788	64,332
(D) 受益権総口数	1,000,000口	1,032,922口	1,015,256口	1,048,893口	1,073,966口	1,062,391口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,124円	10,321円	9,323円	10,340円	10,519円	10,606円

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

(注) 当ファンドの第 1 期首元本額は1,000,000円、第 1 ～ 6 期中追加設定元本額は196,672円、第 1 ～ 6 期中一部解約元本額は134,281円です。

○損益の状況

項 目	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 5 期	第 6 期
	2025年12月23日～ 2026年 1 月23日	2026年 1 月24日～ 2026年 2 月24日	2026年 2 月25日～ 2026年 3 月23日	2026年 3 月24日～ 2026年 4 月23日	2026年 4 月24日～ 2026年 5 月25日	2026年 5 月26日～ 2026年 6 月23日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	14, 116	21, 975	△ 99, 229	108, 150	20, 398	10, 520
売買益	29, 124	27, 923	8, 041	135, 574	38, 124	31, 420
売買損	△15, 008	△ 5, 948	△107, 270	△ 27, 424	△17, 726	△20, 900
(B) 信託報酬等	△ 1, 752	△ 1, 797	△ 1, 532	△ 1, 719	△ 1, 887	△ 1, 762
(C) 当期損益金 (A + B)	12, 364	20, 178	△100, 761	106, 431	18, 511	8, 758
(D) 前期繰越損益金	—	12, 364	30, 792	△ 69, 780	35, 764	52, 361
(E) 追加信託差損益金	—	580	1, 219	△ 1, 023	1, 513	3, 213
(配当等相当額)	(—)	(408)	(1, 803)	(3, 002)	(4, 934)	(6, 419)
(売買損益相当額)	(—)	(172)	(△ 584)	(△ 4, 025)	(△ 3, 421)	(△ 3, 206)
(F) 計 (C + D + E)	12, 364	33, 122	△ 68, 750	35, 628	55, 788	64, 332
(G) 収益分配金	0	0	0	0	0	0
次期繰越損益金 (F + G)	12, 364	33, 122	△ 68, 750	35, 628	55, 788	64, 332
追加信託差損益金	—	580	1, 219	△ 1, 023	1, 513	3, 213
(配当等相当額)	(—)	(440)	(1, 839)	(3, 032)	(5, 045)	(6, 461)
(売買損益相当額)	(—)	(140)	(△ 620)	(△ 4, 055)	(△ 3, 532)	(△ 3, 248)
分配準備積立金	12, 364	32, 542	30, 792	36, 651	54, 275	61, 119
繰越損益金	—	—	△100, 761	—	—	—

(注) (A) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 運用の指図に係る権限を委託するための費用として、委託者が受ける報酬の40%の金額を、(B) 信託報酬等のうちの委託者報酬の中から支払っています。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。

	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 5 期	第 6 期
(A) 配当等収益 (費用控除後)	975円	928円	0円	1, 868円	2, 373円	2, 574円
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後)	11, 389	19, 250	0	4, 071	16, 138	6, 184
(C) 収益調整金	0	580	1, 839	3, 032	5, 045	6, 461
(D) 分配準備積立金	0	12, 364	30, 792	30, 712	35, 764	52, 361
分配可能額 (A + B + C + D)	12, 364	33, 122	32, 631	39, 683	59, 320	67, 580
(1 万口当たり分配可能額)	(123)	(320)	(321)	(378)	(552)	(636)
収益分配金	0	0	0	0	0	0
(1 万口当たり収益分配金)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

○分配金のお知らせ

当作成期の収益分配は見送らせていただきました。

○約款変更のお知らせ

- ・2026年4月1日付で、一般社団法人投資信託協会が一般社団法人日本投資顧問業協会と合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、信託約款に所要の変更を行いました。（2026年4月1日）

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (予想分配金提示型)

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年12月23日～2026年6月23日)

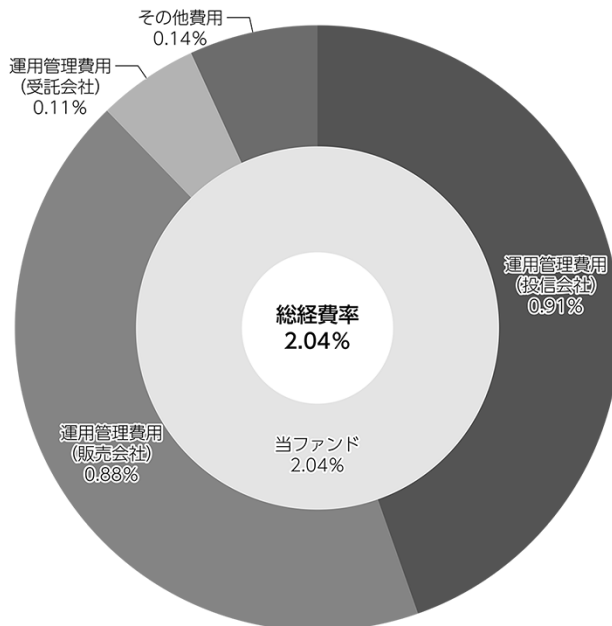
項 目	第 1 期～第 6 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	96	0.954	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(46)	(0.458)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(45)	(0.441)	購入後の情報提供、運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.055)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	11	0.108	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(11)	(0.108)	
(c) そ の 他 費 用	7	0.070	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(6)	(0.056)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(1)	(0.010)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、外国有価証券に係る税金・手数料等
合 計	114	1.132	
作成期間の平均基準価額は、10,109円です。			

- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.04%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年12月23日～2026年 6 月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第1期～第6期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド		千口 8,481	千円 82,614	千口 4,151	千円 41,398

(注) 単位未満は切捨てています。

○株式売買比率

(2025年12月23日～2026年 6 月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第1期～第6期
	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	3,187,563,407千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	3,735,131,601千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.85

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 外国株式の(a)は各月末（決算日の属する月については決算日）、(b)は各月末のわが国の対顧客電信売買相場仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2025年12月23日～2026年 6 月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年 6 月23日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第 6 期末	
		口 数	評 価 額
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド		千口	千円
		4,330	44,871

(注) 単位未満は切捨てています。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2026年 6 月23日現在)

項 目	第 6 期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	44,871	100.0
投資信託財産総額	44,871	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) インベスコ 世界先進国株式 マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産 (4,464,892,479千円) の投資信託財産総額 (4,532,324,462千円) に対する比率は98.5%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。なお、2026年 6 月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=161.63円、1カナダドル=114.17円、1ユーロ=184.71円、1英ポンド=214.11円、1スイスフラン=199.89円、1ノルウェークローネ=16.66円、1デンマーククローネ=24.71円、1香港ドル=20.62円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第 1 期末	第 2 期末	第 3 期末	第 4 期末	第 5 期末	第 6 期末
	2026年 1 月23日現在	2026年 2 月24日現在	2026年 3 月23日現在	2026年 4 月23日現在	2026年 5 月25日現在	2026年 6 月23日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,028,619	30,534,614	23,349,095	36,508,970	61,085,554	44,871,741
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド(評価額)	1,028,619	30,533,614	23,349,095	36,488,701	61,085,554	44,871,741
未収入金	—	1,000	—	20,269	—	—
(B) 負債	1,755	3,165,254	32,762	74,158	98,530	68,997
未払解約金	—	3,136,721	—	20,269	—	—
未払信託報酬	1,679	26,994	30,987	50,967	93,161	65,245
その他未払費用	76	1,539	1,775	2,922	5,369	3,752
(C) 純資産総額 (A－B)	1,026,864	27,369,360	23,316,333	36,434,812	60,987,024	44,802,744
元本	1,000,000	27,175,982	24,909,732	35,000,752	57,596,034	41,492,481
次期繰越損益金	26,864	193,378	△ 1,593,399	1,434,060	3,390,990	3,310,263
(D) 受益権総口数	1,000,000口	27,175,982口	24,909,732口	35,000,752口	57,596,034口	41,492,481口
1万口当たり基準価額 (C／D)	10,269円	10,071円	9,360円	10,410円	10,589円	10,798円

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

(注) 当ファンドの第 1 期首元本額は1,000,000円、第 1 ～ 6 期中追加設定元本額は80,209,740円、第 1 ～ 6 期中一部解約元本額は39,717,259円です。

○損益の状況

項 目	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 5 期	第 6 期
	2025年12月23日～ 2026年 1 月23日	2026年 1 月24日～ 2026年 2 月24日	2026年 2 月25日～ 2026年 3 月23日	2026年 3 月24日～ 2026年 4 月23日	2026年 4 月24日～ 2026年 5 月25日	2026年 5 月26日～ 2026年 6 月23日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	28,619	△ 71,901	△1,575,879	3,643,074	829,016	738,704
売買益	28,619	225	36,229	3,694,447	835,468	746,574
売買損	—	△ 72,126	△1,612,108	△ 51,373	△ 6,452	△ 7,870
(B) 信託報酬等	△ 1,755	△ 28,533	△ 32,762	△ 53,889	△ 98,530	△ 68,997
(C) 当期損益金 (A + B)	26,864	△100,434	△1,608,641	3,589,185	730,486	669,707
(D) 前期繰越損益金	—	26,544	△ 42,596	△1,563,495	1,950,337	1,647,554
(E) 追加信託差損益金	—	267,268	57,838	△ 591,630	710,167	993,002
(配当等相当額)	(—)	(705,953)	(682,317)	(977,678)	(3,017,347)	(2,552,171)
(売買損益相当額)	(—)	(△438,685)	(△ 624,479)	(△1,569,308)	(△2,307,180)	(△1,559,169)
(F) 計 (C + D + E)	26,864	193,378	△1,593,399	1,434,060	3,390,990	3,310,263
(G) 収益分配金	0	0	0	0	0	0
次期繰越損益金 (F + G)	26,864	193,378	△1,593,399	1,434,060	3,390,990	3,310,263
追加信託差損益金	—	267,268	57,838	△ 591,630	710,167	993,002
(配当等相当額)	(—)	(734,821)	(687,880)	(988,849)	(3,027,332)	(2,564,816)
(売買損益相当額)	(—)	(△467,553)	(△ 630,042)	(△1,580,479)	(△2,317,165)	(△1,571,814)
分配準備積立金	26,864	26,880	24,038	2,025,690	2,680,823	2,317,261
繰越損益金	—	△100,770	△1,675,275	—	—	—

(注) (A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 運用の指図に係る権限を委託するための費用として、委託者が受ける報酬の40%の金額を、(B)信託報酬等のうちの委託者報酬の中から支払っています。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。

	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 5 期	第 6 期
(A) 配当等収益 (費用控除後)	1,045円	336円	0円	54,662円	125,454円	102,442円
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後)	25,819	0	0	1,947,938	605,032	567,265
(C) 収益調整金	0	734,821	687,880	988,849	3,027,332	2,564,816
(D) 分配準備積立金	0	26,544	24,038	23,090	1,950,337	1,647,554
分配可能額 (A + B + C + D)	26,864	761,701	711,918	3,014,539	5,708,155	4,882,077
(1 万口当たり分配可能額)	(268)	(280)	(285)	(861)	(991)	(1,176)
収益分配金	0	0	0	0	0	0
(1 万口当たり収益分配金)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

○分配金のお知らせ

当作成期の収益分配は見送らせていただきました。

○約款変更のお知らせ

- ・2026年4月1日付で、一般社団法人投資信託協会が一般社団法人日本投資顧問業協会と合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、信託約款に所要の変更を行いました。（2026年4月1日）

インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド

運用報告書

第55期

決算日 2026年6月23日

(計算期間：2025年12月24日から2026年6月23日まで)

運用方針	①日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式に投資します。 ②日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、当社独自のバリュー・アプローチによりグローバル比較でみた割安銘柄に分散投資し、投資信託財産の長期的な成長をめざします。当ファンドのベンチマークは、MSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）とします。 ③銘柄選択にあたっては、当社独自の財務分析、経営力、ビジネス評価等ファンダメンタル分析と株価の適正水準評価等ボトム・アップ・アプローチにより行います。 ④株式の組入比率は、原則として高位を維持します。ただし、市況動向等により弾力的に変更を行う場合があります。
主要運用対象	日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式を主要投資対象とします。
組入制限	①株式への投資割合には制限を設けません。 ②新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の20%以下とします。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ④同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		MSC I ワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)		株 組 入 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	期 騰 落 率	中 率	(ベンチマーク)	期 騰 落 率			
	円	%		%	%	%	百万円
51期(2024年6月24日)	74,851	22.3	567,615	26.2	94.9	2.5	1,655,694
52期(2024年12月23日)	76,842	2.7	593,997	4.6	95.2	2.1	1,943,465
53期(2025年6月23日)	81,848	6.5	583,593	△ 1.8	96.5	2.3	2,465,297
54期(2025年12月23日)	93,261	13.9	718,457	23.1	94.9	2.0	3,599,011
55期(2026年6月23日)	103,624	11.1	809,789	12.7	94.6	1.7	4,513,309

(注) 基準価額は1万円当たりです。
(注) ベンチマークとしてMSC I ワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) を使用しています。基準日前営業日のMSC I ワールド・インデックス (税引後配当込み、米ドルベース) を基準日の対顧客電信売買相場仲値を用いて当社で独自に円換算しています。MSC I ワールド・インデックスは、MSC I I n c . が開発した株価指数で、日本を含む世界の先進国で構成されています。また、MSC I ワールド・インデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSC I I n c . に帰属します。ベンチマークは、今後、他の指数へ変更されることがあります。以下同じです。

○当期中の基準価額と市況等の推移

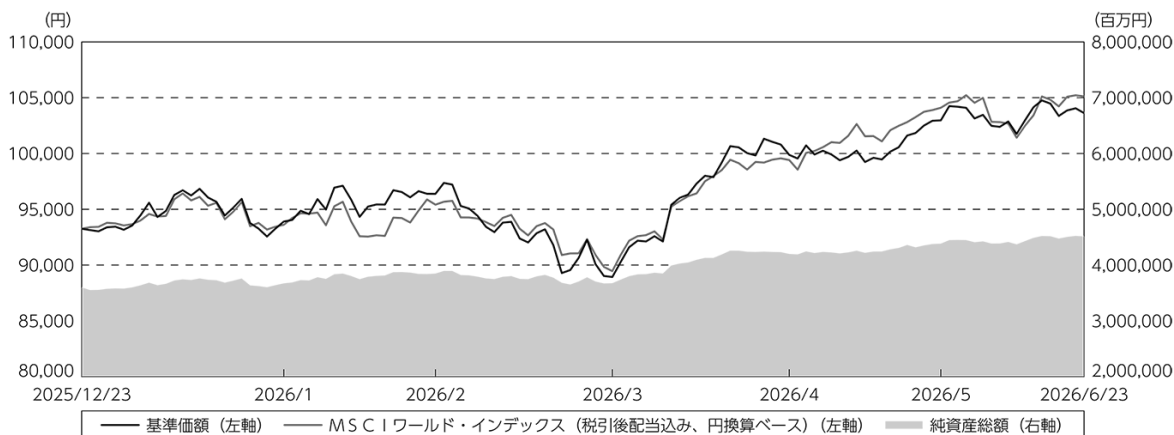
年 月 日	基 準 価 額		MSC I ワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)		株 組 入 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
	騰 落 率	率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2025年12月23日	93,261	—	718,457	—	94.9	2.0
12月末	93,166	△ 0.1	720,697	0.3	95.3	2.1
2026年1月末	93,901	0.7	721,184	0.4	96.3	2.0
2月末	96,384	3.3	735,046	2.3	96.3	2.0
3月末	88,931	△ 4.6	689,137	△ 4.1	96.5	2.0
4月末	99,877	7.1	765,867	6.6	96.9	1.8
5月末	102,973	10.4	801,968	11.6	94.5	1.8
(期 末)						
2026年6月23日	103,624	11.1	809,789	12.7	94.6	1.7

(注) 基準価額は1万円当たりです。
(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2025年12月24日～2026年6月23日)



期 首：93,261円

期 末：103,624円

騰落率：11.1%

(注) MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) は、期首 (2025年12月23日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) は、ベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- ・日本を含む世界各国 (エマージング国を除く) の株式を主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいて投資対象市場が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
- ・独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチにより銘柄選択を行った結果、DELL TECHNOLOGIES (米国／テクノロジー・ハードウェアおよび機器)、TEXAS INSTRUMENTS INCORPORATED (米国／半導体・半導体製造装置)、XPO (米国／運輸) などの株価の上昇が、基準価額の上昇要因となりました。
- ・外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わなかったため、米ドルが対円で上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

〔下落要因〕

- ・日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式を主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいてデンマークや英国などの投資対象企業の株価が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。3I GROUP PLC（英国／金融サービス）、MICROSOFT CORPORATION（米国／ソフトウェア・サービス）、PROSUS N.V.（オランダ／一般消費財・サービス流通・小売り）などの株価が保有期間に下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境

TOPIX（東証株価指数）（日本）	+16.6%	S & P 500指数（米国）	+6.6%
FTSE100指数（英国）	+5.5%	DAX指数（ドイツ）	+2.3%
CAC40指数（フランス）	+2.9%		
米ドル／円	161円63銭（前期末156円75銭）	ユーロ／円	184円71銭（同184円46銭）

※株価指数の騰落率は当期末時点（対前期末比）、米ドル／円およびユーロ／円は当期末の数値です。

＜株式市場＞

当期の世界の株式市場は上昇しました。期初は、米連邦準備理事会（F R B）が追加利下げを見送ったものの、A I 関連のハイテク銘柄の上昇が好感され、世界の株式市場は高値圏で推移する展開となりました。その後、米国とイスラエルがイランに対し軍事攻撃を行ったこと、原油価格が急騰したことなどが嫌気され、各国の株式市場は反落し、下値を探る展開となりました。期の後半には、イラン紛争が膠着状態となったこと、A I 関連企業の業績が堅調に推移していることなどを背景に、主要国の株式市場は反転上昇しました。期末には、米国とイランの間で紛争終結の覚書が交わされたこと、原油価格が大幅に下落したことなどが好感され、世界の株式市場は上値を追う展開となりました。

＜為替市場＞

当期の米ドル／円レートは、上昇しました。期初、ベッセント米財務長官が日本の長期金利上昇に対する懸念を表明したこと、日米当局によるレートチェックが伝えられたことなどを背景に、円高が進行しました。その後、イラン紛争が勃発したこと、原油価格が急騰したことなどを受け、米ドルが買い進まれる展開となりました。期末には、日銀が追加利上げを行ったものの、F R B が政策金利を据え置いたことなどを背景に、期を通してみると米ドル高／円安となって期末を迎えました。

当期のユーロ／円レートは、小幅に上昇しました。期初、欧州中央銀行（E C B）も日銀も政策金利を据え置いたこと、日欧金利差もほぼ変わらなかったことなどを背景に、ユーロが強含む展開となりました。期末にかけては、E C B が政策金利を引き上げたものの、日銀も追加利上げを行ったこと、日欧金利差が縮小するとの見方が広がりました。期を通してみると小幅なユーロ高／円安となって期末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

主として、日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュー・アプローチによりグローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行いました。また、外貨建資産の投資に当たっては、為替ヘッジを行いませんでした。

独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築しました。株式組入比率は、期を通じて高位を維持しました。セクター別では、主に「資本財・サービス」、「金融」等をオーバーウェイトとしました。一方、「情報技術」、「コミュニケーション・サービス」などをアンダーウェイトとし、「公益事業」は非保有としました。

当期中、強固な財務基盤や高い競争優位性を持つ企業の株式を中心に、新規に組み入れを行いました。米国で医療用製品を製造するMEDLINE（米国／ヘルスケア機器・サービス）、グローバルに様々な産業の包装素材を提供するAMCOR（米国／素材）などを新規で購入しました。一方、より魅力的な投資機会への投資を行うためASML HOLDING（オランダ／半導体・半導体製造装置）、HERC HOLDINGS（米国／資本財）などを全売却しました。

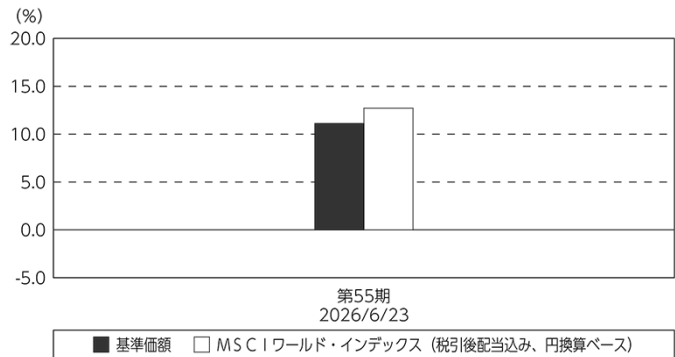
当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+11.1%となり、ベンチマークであるMSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）の騰落率+12.7%を下回る結果となりました。

当期において、セクター別ではセクター別配分効果も銘柄選択効果もマイナスに影響しました。セクター別配分効果については、「コミュニケーション・サービス」の組入比率をベンチマークより低めとしたことや、「資本財・サービス」の組入比率をベンチマークより高めとしたことなどがプラス要因となりました。一方、「情報技術」の組入比率をベンチマークより低めとしたことや、「金融」の組入比率をベンチマークより高めとしたことなどがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「情報技術」や「エネルギー」などの個別銘柄選択がプラス要因となった一方、「金融」や「資本財・サービス」などの個別銘柄選択がマイナス要因となりました。

国別では、国別配分効果がプラスに寄与した一方、銘柄選択効果はマイナスに影響しました。国別配分効果については、「オランダ」の組入比率をベンチマークより高めとしたことや「ドイツ」

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) MSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）は、ベンチマークです。

の組入比率をベンチマークより低めとしたことがプラス要因となった一方、「英国」や「香港」などの組入比率をベンチマークより高めとしたことがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「米国」や「カナダ」などの個別銘柄選択がプラス要因となった一方、「オランダ」や「英国」などの個別銘柄選択がマイナス要因となりました。

○今後の運用方針

主として日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュー・アプローチにより、グローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行います。外貨建資産への投資に当たっては、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。エマージング諸国を除く、世界に点在する企業の中から、国籍にかかわらず、ビジネス・モデルと経営陣の資質が優れていると判断した企業を発掘します。特に着目している企業の特色は、フリー・キャッシュフロー創出力と株主還元を踏まえた配当成長力です。また、銘柄数を厳選し、長期的視点から投資を行う方針です。今後も、株価バリュエーション判断を重視し、相対的に割安度が高いと判断した銘柄への組み替えを行っていきます。

○当ファンドのデータ

(2026年6月23日現在)

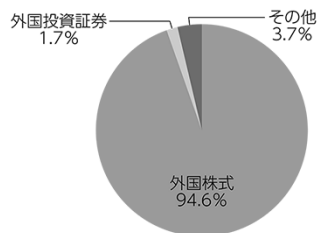
【組入上位10銘柄】

	銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率 %
1	TEXAS INSTRUMENTS	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	5.5
2	CANADIAN PACIFIC KANSAS CITY	運輸	カナダドル	カナダ	4.5
3	3I GROUP	金融サービス	英ポンド	イギリス	4.4
4	AIA GROUP	保険	香港ドル	香港	4.4
5	ROLLS-ROYCE HOLDINGS	資本財	英ポンド	イギリス	4.4
6	COCA-COLA EUROPACIFIC PARTNERS	食品・飲料・タバコ	米ドル	オランダ	3.2
7	MEDLINE-A	ヘルスケア機器・サービス	米ドル	アメリカ	3.1
8	MICROSOFT	ソフトウェア・サービス	米ドル	アメリカ	3.0
9	STANDARD CHARTERED	銀行	英ポンド	イギリス	2.8
10	NVIDIA	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	2.7
組入銘柄数		49銘柄			

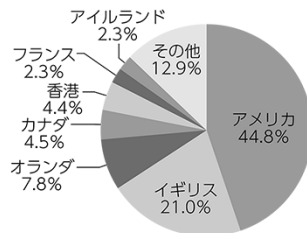
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国（地域）につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

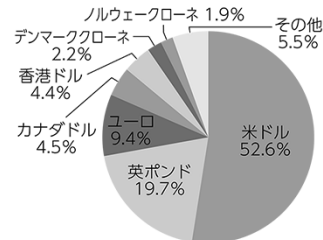
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

(注) その他には現金等を含む場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年12月24日～2026年 6月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 84 (84)	% 0.087 (0.087)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	3 (3) (0)	0.003 (0.003) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、外国有価証券に係る税金・手数料等
合 計	87	0.090	
期中の平均基準価額は、95,872円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第 4 位を四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年12月24日～2026年6月23日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 — (17,080)	千円 — (—)	千株 21,350	千円 41,784,530
	アメリカ	百株 1,021,523 (156,087)	千米ドル 6,978,722 (672,977)	百株 330,040 (—)	千米ドル 6,134,919 (69,136)
外 国	カナダ	4,643	千カナダドル 50,586	14,209	千カナダドル 159,585
	ユーロ	—	千ユーロ	—	千ユーロ
	イタリア	—	—	66,618	341,517
	フランス	8,004	21,483	913 (—)	57,431 (2,648)
	オランダ	89,315	346,730	19,106	684,790
	ベルギー	35,780	28,521	—	—
	アイルランド	297,800	297,291	—	—
	イギリス	1,431,133 (34,783)	千英ポンド 2,016,056 (182,475)	94,918 (188,610)	千英ポンド 142,058 (637,356)
	スイス	74,751	千スイスフラン 391,926	3,125	千スイスフラン 177,565
	ノルウェー	—	千ノルウェークローネ —	6,687	千ノルウェークローネ 241,208
国	デンマーク	26,790	千デンマーククローネ 994,834	69,913	千デンマーククローネ 1,921,449
	香港	282,858	千香港ドル 2,204,904	—	千香港ドル —

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てています。

(注) () 内は株式分割、株式転換、増資割当、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注) 地域は発行通貨によって区分しています。ただし、ユーロ建ての外国株式は発行体の国籍（所在国）などによって区分しています。以下、同じです。

○株式売買比率

(2025年12月24日～2026年 6 月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	3, 173, 243, 653千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3, 735, 131, 601千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0. 84

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 外国株式の(a)は各月末（決算日の属する月については決算日）、(b)は各月末のわが国の対顧客電信売買相場仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2025年12月24日～2026年 6 月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年 6 月23日現在)

国内株式

2026年 6 月23日現在の組入れはございません。

銘 柄		期首(前期末)
		株 数
卸売業（－％）		千株
伊藤忠商事		4, 270. 1
合 計	株 数	4, 270
	銘 柄 数	1

(注) 株数は千株単位で記載しています。ただし、単位未満の場合は、小数で記載しています。

外国株式

銘柄		株数	株数	当 期 末		業 種 等
				評 価 額	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES		33,057	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
BECTON DICKINSON		4,617	22,442	315,790	51,041,154	ヘルスケア機器・サービス
AMETEK		17,063	—	—	—	資本財
DARDEN RESTAURANTS		3,480	—	—	—	消費者サービス
ESTEE LAUDER COMPANIES-A		16,377	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
SERVICE CORP INTERNATIONAL		—	17,800	130,226	21,048,494	消費者サービス
UNION PACIFIC		23,675	24,176	628,358	101,561,654	運輸
WATERS		—	10,268	367,861	59,457,394	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
XPO		41,117	15,361	309,067	49,954,543	運輸
KKR		27,751	37,525	363,624	58,772,583	金融サービス
DELL TECHNOLOGIES		37,495	8,777	367,520	59,402,356	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CORPAY		8,491	—	—	—	金融サービス
AMENTUM HOLDINGS		107,056	108,528	228,561	36,942,358	商業・専門サービス
VIKING HOLDINGS		88,417	62,577	626,090	101,194,989	消費者サービス
QXO		241,390	364,022	609,374	98,493,143	資本財
ELEVANCE HEALTH		7,206	8,532	336,886	54,450,962	ヘルスケア機器・サービス
AMRIZE		—	65,388	350,744	56,690,799	素材
SUNBELT RENTALS HOLDINGS		—	55,392	461,084	74,525,142	資本財
AMCOR		—	133,735	544,034	87,932,231	素材
MADISON AIR SOLUTIONS-A		—	64,719	249,556	40,335,873	資本財
COCA-COLA EUROPACIFIC PARTNERS		97,513	92,628	898,312	145,194,257	食品・飲料・タバコ
WASTE CONNECTIONS		—	18,233	279,757	45,217,132	商業・専門サービス
PERFORMANCE FOOD GROUP		—	40,446	415,020	67,079,765	生活必需品流通・小売り
HERC HOLDINGS		31,447	—	—	—	資本財
AMAZON.COM		—	14,114	328,575	53,107,642	一般消費財・サービス流通・小売り
NVIDIA		23,640	36,457	760,685	122,949,669	半導体・半導体製造装置
EAST WEST BANCORP		48,164	51,644	666,889	107,789,359	銀行
MICROSOFT		22,079	22,500	826,539	133,593,656	ソフトウェア・サービス
TEXAS INSTRUMENTS		60,318	46,444	1,543,270	249,438,806	半導体・半導体製造装置
TRACTOR SUPPLY COMPANY		97,631	175,861	524,241	84,733,181	一般消費財・サービス流通・小売り
CME GROUP		2,332	—	—	—	金融サービス
ICON		—	19,129	269,211	43,512,665	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BROADCOM		12,004	14,057	551,218	89,093,416	半導体・半導体製造装置
MEDLINE-A		—	250,091	868,068	140,305,832	ヘルスケア機器・サービス
COMPASS GROUP		—	119,044	386,893	62,533,636	消費者サービス
小計	株数・金額	1,052,332	1,899,903	14,207,465	2,296,352,705	
	銘柄数<比率>	23	28	—	<50.9%>	
(カナダ)				千カナダドル		
CANADIAN PACIFIC KANSAS CITY		157,363	147,797	1,792,343	204,631,836	運輸
小計	株数・金額	157,363	147,797	1,792,343	204,631,836	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<4.5%>	
(ユーロ…イタリア)				千ユーロ		
RECORDATI		66,618	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	66,618	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	

インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド

銘柄		株数	株数	当 期		業 種 等
				期 末		
				評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額			
(ユーロ…フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON		6,677	5,763	277,430	51,244,258	耐久消費財・アパレル
ELIS		101,883	109,888	293,841	54,275,453	商業・専門サービス
小計	株数・金額	108,561	115,651	571,272	105,519,712	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<2.3%>	
(ユーロ…オランダ)						
ASML HOLDING		5,419	—	—	—	半導体・半導体製造装置
PROSUS NV		105,646	108,848	412,046	76,109,044	一般消費財・サービス流通・小売り
IMCD NV		6,209	30,165	246,695	45,567,035	資本財
UNIVERSAL MUSIC GROUP BV		205,576	254,046	465,031	85,896,038	メディア・娯楽
小計	株数・金額	322,851	393,060	1,123,773	207,572,118	
	銘柄数<比率>	4	3	—	<4.6%>	
(ユーロ…ベルギー)						
AZELIS GROUP NV		251,437	287,218	281,186	51,938,010	資本財
小計	株数・金額	251,437	287,218	281,186	51,938,010	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.2%>	
(ユーロ…アイルランド)						
AIB GROUP		—	297,800	319,390	58,994,643	銀行
小計	株数・金額	—	297,800	319,390	58,994,643	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<1.3%>	
ユーロ計	株数・金額	749,469	1,093,731	2,295,622	424,024,485	
	銘柄数<比率>	8	7	—	<9.4%>	
(イギリス)				千英ポンド		
DIAGEO		—	187,131	283,878	60,781,284	食品・飲料・タバコ
STANDARD CHARTERED		233,308	286,864	594,096	127,202,006	銀行
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP		45,427	58,028	480,358	102,849,544	金融サービス
3I GROUP		311,276	408,520	922,848	197,591,079	金融サービス
RELX		—	152,551	355,140	76,039,067	商業・専門サービス
ROLLS-ROYCE HOLDINGS		661,693	650,164	917,902	196,532,076	資本財
AVIVA		341,482	401,098	258,547	55,357,693	保険
ROSEBANK INDUSTRIES		357,696	988,913	330,297	70,719,909	資本財
小計	株数・金額	1,950,886	3,133,273	4,143,069	887,072,661	
	銘柄数<比率>	6	8	—	<19.7%>	
(スイス)				千スイスフラン		
ZURICH INSURANCE GROUP		3,125	—	—	—	保険
ALCON		—	74,751	394,540	78,864,790	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額	3,125	74,751	394,540	78,864,790	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.7%>	
(ノルウェー)				千ノルウェークローネ		
AKER BP ASA		166,367	159,680	5,017,163	83,585,938	エネルギー
小計	株数・金額	166,367	159,680	5,017,163	83,585,938	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.9%>	
(デンマーク)				千デンマーククローネ		
NOVONESIS (NOVOZYMES) B		84,764	101,340	3,960,403	97,861,581	素材
NOVO NORDISK A/S-B		59,698	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	144,463	101,340	3,960,403	97,861,581	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<2.2%>	

銘柄		期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円	保険
AIA GROUP		1,004,400	1,287,258	9,557,890	197,083,705	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,004,400	1,287,258	9,557,890	197,083,705	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<4.4%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	5,228,407	7,897,737	—	4,269,477,704	
	銘 柄 数 < 比 率 >	43	48	—	<94.6%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。
(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。
(注) 株数および評価額の単位未満は切捨てています。
(注) 業種はG I C S（世界産業分類基準）に準じています。
(注) 期中に銘柄コード等の変更があった場合は、当該銘柄は期首とは別銘柄として記載しています。
(注) 一印は組み入れはありません。

外国投資信託証券

銘 柄		期首(前期末)	当 期 末			
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		千口	千口	千米ドル	千円	%
AMERICAN TOWER		2,673	2,673	471,663	76,234,951	1.7
合 計	口 数 ・ 金 額	2,673	2,673	471,663	76,234,951	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<1.7%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。
(注) 口数および評価額の単位未満は切捨てています。

○投資信託財産の構成

(2026年6月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 4,269,477,704	% 94.2
投資証券	76,234,951	1.7
コール・ローン等、その他	186,611,807	4.1
投資信託財産総額	4,532,324,462	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。
(注) 当期末における外貨建純資産（4,464,892,479千円）の投資信託財産総額（4,532,324,462千円）に対する比率は98.5%です。
(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。なお、2026年6月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=161.63円、1カナダドル=114.17円、1ユーロ=184.71円、1英ポンド=214.11円、1スイスフラン=199.89円、1ノルウェークローネ=16.66円、1デンマーククローネ=24.71円、1香港ドル=20.62円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年6月23日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,561,354,405,477
コール・ローン等	171,399,417,971
株式(評価額)	4,269,477,704,619
投資証券(評価額)	76,234,951,272
未収入金	37,448,408,236
未収配当金	6,792,730,086
未収利息	1,193,293
(B) 負債	48,045,384,637
未払金	45,231,260,424
未払解約金	2,814,124,213
(C) 純資産総額(A－B)	4,513,309,020,840
元本	435,548,783,523
次期繰越損益金	4,077,760,237,317
(D) 受益権総口数	435,548,783,523口
1万口当たり基準価額(C／D)	103,624円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

1. 期首元本額 385,909,056,562円
 期中追加設定元本額 114,127,374,454円
 期中一部解約元本額 64,487,647,493円
2. 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額
 インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型) 380,036,429,082円
 インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし>(年1回決算型) 52,912,408,444円
 インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし>(奇数月決算型) 1,045,517,036円
 インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり>(毎月決算型) 910,814,190円
 インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり>(年1回決算型) 568,697,723円
 インベスコ 世界先進国株式オープン(適格機関投資家専用) 44,146,016円
 インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり>(奇数月決算型) 13,505,027円
 インベスコ グローバル・バリュー・エリート・オープン V A(適格機関投資家専用) 12,825,983円
 インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし>(予想分配金提示型) 4,330,246円
 インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり>(予想分配金提示型) 109,776円
 合計 435,548,783,523円

○損益の状況 (2025年12月24日～2026年6月23日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	40,310,445,465
受取配当金	39,888,962,395
受取利息	415,504,990
その他収益金	5,990,569
支払利息	△ 12,489
(B) 有価証券売買損益	395,311,466,995
売買益	799,229,670,176
売買損	△ 403,918,203,181
(C) 保管費用等	△ 110,395,921
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	435,511,516,539
(E) 前期繰越損益金	3,213,102,847,272
(F) 追加信託差損益金	986,778,358,830
(G) 解約差損益金	△ 557,632,485,324
(H) 計(D＋E＋F＋G)	4,077,760,237,317
次期繰越損益金(H)	4,077,760,237,317

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (C)保管費用等は、外貨建資産の保管に係る費用等です。
(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○約款変更のお知らせ

- ・信託金の限度額を引き上げるため、信託約款に所要の変更を行いました。(2026年3月19日)
- ・2026年4月1日付で、一般社団法人投資信託協会が一般社団法人日本投資顧問業協会と合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、信託約款に所要の変更を行いました。(2026年4月1日)